



平成30年  
1月号  
2018  
No.609  
毎月1日発行



# おおあみしらさと

発行 大網白里市 編集 秘書広報課 〒299-3292 千葉県大網白里市大網115番地2  
総合案内電話 ☎0475(70)0300 (総務課) <http://www.city.oamishirasato.lg.jp/>



## — 主な内容 —

- 市長事務報告 ..... 2
- 市長とのふれあいミーティング ..... 3
- 市制5周年特集 ..... 特集
- 東金税務署から確定申告に関するお知らせ ..... 7

※ ㊦=問合せ先 ㊦=申込み先

# 祝！市制5周年 大網白里市



## 「未来に向けてみんなでつくろう！住みたい・住み続けたいまち」次のステージへ



皆様におかれましては、平成30年の新春を健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、市政への温かいご支援・ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

平成25年に市制施行した本市は、この1月1日に5周年を迎えました。いま、あらためてこの5年間という歳月を振り返りますと、本市の将来像として「未来に向けてみんなでつくろう住みたい・住み続けたいまち」を掲げ、その目標に向け取組んできた数々の施策が順調に推移し、市の将来の発展に向け実を結びつつあるように感じております。

わたくし自身も、本年は市長として2期4年目を迎えます。この5年間の本市の歩み、さらには市長としてのこれまでの成果を踏まえた上で、新たな節目として、10年先、20年先の大網白里市を見据えたまちづくりに向け、各施策の推進に全力をもって臨んでまいります。

この新たな第一歩として、本年は「市制5周年」を記念したさまざまな事業を展開し本市の魅力を外に発信してまいります。県内初の試みとなる「デジタル博物館」の公開のほか、特別企画展などの各種記念事業を企画しておりますので、ぜひ、多くの皆様にお越しいただきたいと考えております。

さらに、市民の皆様の安全・安心に向けた取組みの一つとして、昨年は四天木地区に津波避難タワーを建設したところでございますが、今後はさらに、このタワーに続く施設として、津波避難施設整備計画に基づき築山の整備にも積極的に取組んでまいります。

また、都市基盤整備につきましては、大網駅東土地区画整理事業区域内を横断する都市計画道路の平成30年開通を目指し工事を進めておりますが、今後はさらに区域内における宅地整備や商業施設の進出なども視野に入れた取組みを進め、圏央道スマートインターチェンジと併せ、市の玄関口である大網駅周辺の整備を図ってまいります。

このほか、子育て支援に関しては、現在、増穂地区に建設中の児童福祉施設が平成30年度内に完成の見込みとなっております。また、みどりが丘地区の市有地を活用し、産院・商業施設の誘致や子育て支援施設の整備を図る「出産・子育てを支援するまちづくり事業」につきましても、子育て支援施設の整備に必要な設計業務に取組んでまいります。

そして、これらの取組みと併せ、健康で生きがいのある暮らし、にぎわいのある産業・観光、教育文化の振興に努め、魅力あるまちづくりを推進してまいります。

結びに、今後とも市政に対しより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに皆様の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

大網白里市長 金坂 昌典